

地域医療構想の推進について

1 地域医療構想推進シートについて

- 地域医療構想の推進を図るため本構想に係る工程表として、北海道において「地域医療構想推進シート」を作成することとなった。また、併せて西胆振圏域においては、別添資料2「西胆振地域医療構想の今後の対応方針」（案）を作成し推進することとした。
- 本構想シートについては、道本庁から平成30年3月末提出（合意困難な場合は6月）を求められていたが、4月以降に公表予定の「室蘭市地域医療あり方検討会」結果も注視する必要もあり推移を見守っていたが、時間的な制約もあり、この度、書面会議として案をお送りするもの。
- なお、本構想シートについては、平成30年3月29日開催の「平成29年度第3回西胆振保健医療福祉圏域連携推進会議」の中で概要を御説明申し上げ、また、この間、下記の2「取組状況」にもあるとおり、地域医療構想調整会議ワーキンググループ（2医師会、9医療機関事務長クラスで構成）での協議及び9病院への文書照会並びにその他の病床を有する管内医療機関への意見聴取を経て修文しこの度（案）として提出させていただいているもの。

2 取組状況

平成29年12月26日	第1回WG ・設置（医師会及び9病院事務長クラス） ・地域医療構想推進シートの概要、協議
平成30年3月28日	第2回WG ・公的医療機関等2025プランについて ・「室蘭市地域医療あり方検討会」について ・地域医療構想推進シート（素案）について
平成30年3月29日	<u>平成29年度第3回西胆振保健医療福祉圏域連携推進会議</u> ・地域医療構想シート ・今後のスケジュール
平成30年3月29日	WG参画医療機関への文書による再意見聴取
平成30年4月18日	WG以外のベットを有する医療機関への文書による意見照会
平成30年5月	<u>第1回地域医療構想調整会議（書面開催予定）</u> ・地域医療構想推進シート（案）について ・西胆振地域医療構想の今後の対応方針（案）について
平成30年5月末	地域医療構想推進シートの決定、提出。
～12月末	WG ・各医療機関が今後の方針の提出 ・非稼働病床の協議、解消計画の提出 ・病床機能報告数値以外の把握方法の検討
～3月末	<u>地域医療構想調整会議</u> ・30年度の進捗状況

3 今後の地域医療構想調整会議について

- 今後の地域医療構想調整会議の議論の中心は、個別医療機関の役割分担や病床再編等の具体的な対応方針となってくることから、医師会及び医療機関代表者で構成する「推進管理」を担う会議体の創設を想定。
- 現段で想定している会議体は、当面、医師会及び医療機関代表者（現9医療機関）を想定。の病床を有する医療機関へは予め議事項目等をお示しし意見聴取、また、希望等により会議体への参画も可能とする会議体を想定。
- 会議体の位置付け等の改正は、6月を目途に整理。